

5月30日 PEADボランティア ミートアップ2023を開催しました。

雨のシーズンが始まる前に顔合わせを行い、発災時に一致団結して現場へ向かえる体制を整えることを目的とし、登録ボランティアおよび設立発起人やメンバーが一堂に会する懇親会を、5月30日19時より恵比寿にて開催いたしました。



参加者は、これまでに災害支援をおこなった各市町村関係者の皆さま（一部オンラインでの参加）、連携機関の皆さま、そしてPEAD登録ボランティアの皆さま、発起人理事のメンバー、会員メンバー、協力法人会員等の皆さま合わせて50名余りが参加し、ご挨拶および活動報告、懇親を行い、今後の活動へ向けて大変盛況な会となりました。

【概要】

実施日時：5月30日 19:00～21:30

実施会場：Nos Bar&Dining 恵比寿

参加者：

PEAD 代表理事 吉田浩一郎 株式会社クラウドワークス 代表取締役社長CEO

設立発起人 理事 山野智久 アソビュー株式会社 代表取締役CEO

同 辻庸介 株式会社マネーフォワード 代表取締役社長CEO

同 松本恭攝 ラクスル株式会社 代表取締役社長CEO

同 藤沢烈 一般社団法人 RCF 代表理事

設立発起人 小林史明 衆議院議員

PEAD 会員メンバー（※51音順）

安部敏樹 一般社団法人リディラバ 株式会社Ridilover
遠藤洋之 株式会社SAKURUG
向畑憲良 GMOメイクショップ株式会社
高野秀敏 キープレイヤーズ
漆原 茂 ウルシステムズ株式会社
重松大輔 株式会社スペースマーケット
松本恭攝 ラクスル株式会社
須田仁之 スタックス
蔵元二郎 株式会社BNGパートナーズ
村上太一 株式会社リブセンス
中山亮太郎 株式会社マクアケ
中出一誠 株式会社Blanciel
中川綾太郎 株式会社newn
鶴岡裕太 BASE株式会社
武田純人
野内 敦 株式会社デジタルホールディングス
嶺井政人 グロース・キャピタル株式会社



連携機関

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン（以下PWJ）大西健丞 代表理事
同 稲葉基高 空飛ぶ捜索医療団ARROWS プロジェクトリーダー、新井杏子 コミュニティー部 企業連携マネージャー

支援先からオンラインでのご参加

佐賀県武雄市市長 小松政さま、熊本県人吉市社会福祉協議会 高木睦未さま、緒方茜さま、千葉県館山市富崎館 八代健正さま

千葉県

防災危機管理部 危機管理政策課、復旧復興・被災者支援室

協力法人会員の皆さま、登録ボランティアの皆さま、PEAD事務局メンバー

【当日の内容】

来場者の集合を待って、式次第は19時を20分ほど過ぎてからのスタートとなりましたが、正式な会合としては初めて発起人がほぼ全員揃う事となったため、その他の参加者も含めて挨拶や懇親がすでに活発に行われ、開会挨拶の頃には会場も盛り上がり、かなり熱気を帯びた状態でのスタートとなりました。

まず初めは吉田代表の挨拶ですが、すでに場の温まった中、設立のきっかけとなった初めての災害支援での経験、その中で感じた現場での物資供給やボランティア運営に対する課題、そしてそこからの設立経緯など、かなり熱のこもった想いを語って頂きました。



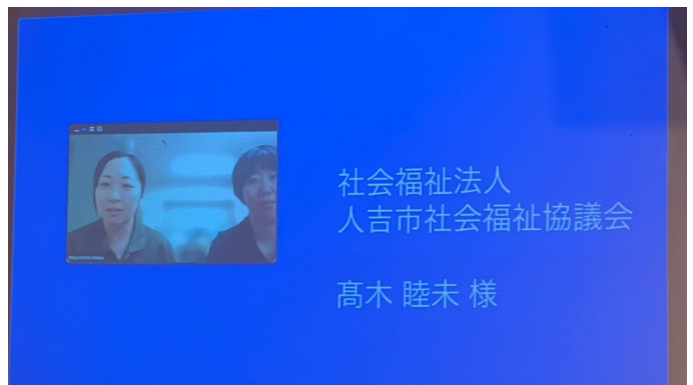
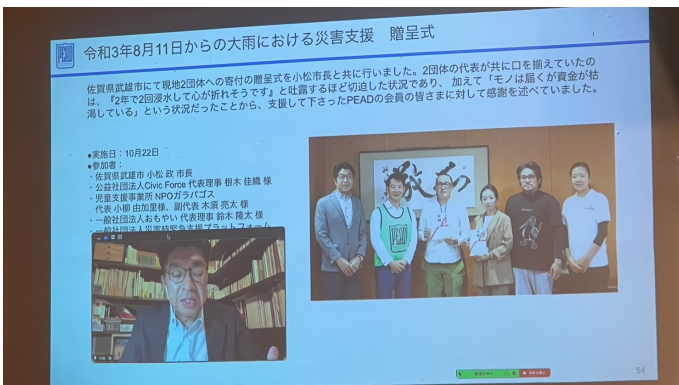
その流れの中、本来その後に予定していました発起人挨拶ですが、吉田代表が過去の災害支援のエピソードなどを交え登壇者を呼び込み、各々「ムチャぶりだな」などと言いながらもその熱に巻き込まれ、普段は中々聞けないような興味深いお話やそれぞれの想いについても伺うことができました。



また海外でも活躍されているPWJの皆さまからは、さらに興味深い災害現場ならではのエピソードや、活動の中で遭遇した困難な状況、それをどのように克服し成果を上げてこられたか…などの非常に貴重なお話も伺うことができました。



次にこれまでの活動について、事務局長 岡田隆太郎より報告。合わせて過去に支援させて頂いた各所の皆さまから、当時の想い、復興が進む現在、現在も続く災害の傷跡や課題について、こちらも貴重なお話を伺うことができ、これまでの活動に手応えを感じると共に、被災地の現在を思い心を新たにすることができました。



続いて、災害カレンダー（国内の年間の季節要因と災害発生の可能性についてまとめたもの）をもとに災害への心構えを学び、今後の訓練や活動について告知、非常食の試食なども行いました。



そして最後に発起人である小林史明衆議院議員からは、これまでの皆さまのお話を踏まえ、日本の災害行政の課題や現在の取り組み、未来に向けたお話しも交え設立への想いを伺うことができました。



発起人の方々から設立当時の様々な想いを伺うことができ、また災害現場のリアルな課題を知るにつけ、改めてボランティア参加に意欲が出た…であるとか、一度訓練へ参加してみようと思った…といった声も多数聞かれ、非常に有意義な会となったと感じました。

また、今後はもう少しハードルを下げた参加しやすい訓練やミーティングを開催していくと遠藤洋之メンバーからお知らせもありましたので、ぜひ皆さまの積極的な参加をお待ちしております。

